



平成25年11月 桜島の大噴火を想定し、九州八県の赤十字が合同で救護訓練を実施。

## CONTENTS

- 2・3 平成25年度一般会計決算報告
- 4 災害時の救護所を親子で体験  
復興支援「サツマイモ」植え付け完了
- 5 電子カルテ導入についてのお知らせ（鹿児島県赤十字血液センター）  
「しあわせの花 すずらん」をいただきました（鹿児島赤十字病院・特別養護老人ホーム錦江園）  
韓国より研修団が来園しました（特別養護老人ホーム錦江園）
- 6 イベントのお知らせ「第5回親子D Eチャレンジ！水辺のレスキュー」





 **赤十字運動月間周知イベント  
災害時の救護所を親子で体験！**

4月26日（土）・27日（日）、鹿児島本港区北ふ頭芝生公園（ドルフィンポート前）にて開催された「かごしまマンモスフリマ2014春」に、赤十字体験ブースを出展しました。

赤十字活動へのご理解と活動資金へのご協力を呼び掛ける5月の「赤十字運動月間」を前に、県民の皆さまに、赤十字の活動をもっと身近に感じていただくこと始まったこのイベント。

2回目の出展となる今年は、赤十字の事業として最も重要な事業のひとつである「災害救護活動」をテーマに実施したところ、2日間で約1700人が来場。赤十字のユニフォームを身にまとい、リアルに再現された救護所で簡単な応急手当や担架搬送などを体験しました。

特に人気だったのが、赤十字の救急車。救急車の中がどうなっているのか、ストレッチャーで運ばれるとどんな感じがするのかなど、普段は出来ない体験に、「子供が医者になりたがっているので、良い経験をさせられてよかった」との感想をいただくなど、大好評でした。



応急手当の体験



ストレッチャーで搬送の体験

 **おいしいおイモで被災地に笑顔を！  
復興支援「サツマイモ」植え付け完了！**



植付作業に汗を流す奉仕団と吉野中の生徒たち



畑をバックに参加者全員で記念撮影

5月24日（土）、鹿児島県青少年赤十字賛助奉仕団が、東日本大震災により被災した子どもたちに届ける復興支援「サツマイモ」の植え付け作業を行いました。

この活動は、「鹿児島のおいしいサツマイモを食べて、被災地の子どもたちに笑顔になってほしい。」という想いをもって、団員自らが出資し、畑を借りて育てた「サツマイモ」を被災地の子どもたちに届けるもので、今年で3年目となります。

福島県、宮城県に続き、今年は岩手県の子どもたちに、応援メッセージを添えて届ける予定です。

また、鹿児島と被災地の子どもたちの交流のきっかけにと、青少年赤十字加盟校でボランティア活動の盛んな吉野中学校の生徒たちも、植え付け作業に参加しました。

※青少年赤十字賛助奉仕団とは  
昭和47年に「賛助会」として発足後、平成14年から「賛助奉仕団」として活動。県下の学校教育経験者等によって構成され、青少年赤十字の普及、加盟促進（青少年赤十字加盟校：461校 平成26年3月31日現在）に協力し、青少年赤十字の発展、啓発に寄与すると共に、日本赤十字社鹿児島県支部の行う事業に協力することを目的としています。

 **鹿児島県赤十字血液センター  
電子カルテ導入についてのお知らせ**



問診票




タッチパネル

平成26年5月14日より順次、全国の赤十字血液センターにおきまして、“電子カルテ”を導入しており、九州ブロックの赤十字血液センターでは、平成26年5月28日から導入いたしました。

今まで献血バスでは、手書きにて問診票の記入をお願いしておりましたが、電子カルテの導入に伴い、献血のできるすべての会場（献血プラザかもしのけクロス・献血ルーム天文館・献血バス）で、タッチパネルを使用して問診に回答していただくこととなりました。

大幅な運用方法の変更により、皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

 **鹿児島赤十字病院・特別養護老人ホーム錦江園  
「しあわせの花 すずらん」をいただきました**

ANAグループより今年も北海道千歳市近郊で咲いたすずらの花と、すずらの香りのついたしおりをいただきました。

6月11日、鹿児島赤十字病院と特別養護老人ホーム錦江園において贈呈式が行われ、鹿児島県出身の客室乗務員の方から入院患者と入居者ひとりひとりにしおりが直接手渡されました。

すずらの花言葉は“しあわせ”“幸福の再来”

その言葉どおり、受け取った方々も素敵な笑顔になりました。



 **特別養護老人ホーム錦江園  
韓国より研修団が来園しました！**



6月23日、大韓民国から尚志（サンジ）大学大学院の研修団のみなさまが来園されました。

日本の福祉制度や福祉施設の現状などの調査のために来日したもので、錦江園内の見学や園の概要説明など、2時間程度の来園でしたが、多くの質問があり、みなさんの関心の高さがうかがえました。

これからも国際交流が続くことを期待しています！





217?jd]S1010N 01010 uü 10 "

i Ö DEJ)KJ]T] " 7 \ØT]!] JM]d

7Ø 1 Úµló .lü 10 t ÚÏ ü Rlü ; ÖN eÁr pläléÁž  
'lélø ½ Ó ] ØÖi' mleNÁž

ë ^ © 8 ¾ 2 © B C Ø]c ÌØ ÚBÚ 2 ÎÑC

Ð /10 00 912 00

İ /13 00 915 00

Ã ]T] ]D]d];d] B § A # Ø™ # İ Ü ' C

ì 4]c Ò é ) ÖØ ø p Ç \dóÇØ ó ç »

Ø]c İ Ú30 L60 aBT > C

~ í šlÖ ló ó ç »Ø İ ð 1Ö 2\Ö' Èö1'ÉË\Øž

p 8 ¾ İ ®

£ b Ñ 7 ¾ 1 © B L C 9 7 ¾ 24 © B = C

q a Æ Ç İ AED\Ø žl® İü plælo "

[W]d]S]1]c]=] ]d]!]0]c] ] ]1]c]/ 2014

P « 9 ¾ 4Ø Ø ë ©ü ° q\Ö • < @Ø § Ç ŠN ð ±Ë\ö\ö] ]A]]0 "

q a Æ Ç İ AED\Ø žl® İü ÄÖ pläléÁž  
VÆ\Ü ¾ G \N' ö x\Ö ³ \Ö' \Á\ÉË\Øž

ë ^ © 9 ¾ 7 © B © C 10 00 917 00

Ã ]?] ]G]!]G § A # 1 . ° ]]A]]0 • Ä

p 8 ¾ İ ®

H ç \*ü İ P\Á\Ø\Ø\ö È Á Ç\Ø\é\Ö\Ë\Ï\á

© ® § Ç Š C \* ~ ` H ç ^ p

§ A # ) M Ö ¶ Ó x Ç B p Ç C \Ø s Ø "

2 \ § A # ) ÖØ § Ç Š ± \N H ç \*Ö\Á\Ø ° ~ t\Á\É\Ø

p Ç\Ø\É\é\Ö\Ø • © ® § Ç Š ° § A # ) M Ö\Ö\Ù p , è ¶  
\-\ó\é\Á\ž

\è\Ä\Ü ] ]d]?] ] ]K] ]]9] \Ø p 8\Á\Ø\é\ö\l° "

ë ^ © "Ç 7/27 B © C "È9/28 B © C

Ã © ® § Ç Š ° C \* ~ ` H ç ^ p B ä ³ ) Ö x Ø C

\$¼ ~ µµ ( ® ± ® ) ~ ² ~ ~

URL <http://www.kagoshima.jrc.or.jp>

E-mail [shibu-rc@po.minc.ne.jp](mailto:shibu-rc@po.minc.ne.jp)

© § § A # ) M Ö

^

